

## 2014 年無線運用記

JA1W0B 齋藤章

2014 年の無線運用を振り返ってみると、昨年と比べて移動運用が少なくなりました。奥多摩や奥武蔵などの移動運用は、例年は 10 回前後ありましたが、今年は 5 回と少なく、3 月に六道山で 12 局、4 月に東大和で 6 局、5 月に六道山と赤城山を合計して 43 局、9 月に六道山と檜原村で 36 局、と 11 月に六道山で 33 局の交信でした。

5 月の 240 電波伝搬実験で赤城地蔵岳の移動運用と 9 月の檜原村が移動運用らしいものでした、瑞穂町の六道山や東大和の緑地公園は空いている時間のチョイ移動でした。従って、毎年何度か移動していた、日の出山、岩茸石山、有間峠、などの奥多摩や奥武蔵の移動運用は今年有りませんでした。

11 月の六道山は、144MHz の「泉州サバイバルコンテスト」に参加した際に移動したものです。このコンテストは、11 月 10～11 月 20 日の 11 日間で行われるマラソンコンテストです。

11 月 13 日、立川の自宅でバンドを切替えながらワッチしていると、いつも静かな 144MHz の SSB に数多くの局が聞こえてとても賑やかでした、その賑やかさに誘われて、声を掛けているうちに 1 時間弱で 7 局、と交信出来ました。

翌日の 11 月 14 日は帰宅してから 17 時～18 時 30 分の 1 時間半で 11 局と交信しました、CQ を出すと結構パイルになったりしている内に、だんだんと面白くなってきました。夕食後も 22 時頃まで QRV すると 40 局ほど交信でできました。

このサバイバルコンテストは通常のコンテストの様に忙しくナンバー交換する交信とは違い、11 日間ノンビリと交信出来るのが特徴のコンテストです、通常の交信と同様に QTH、QRA、RIG の紹介などをしながらのコンテストなので、1 局当たり 2～3 分位の交信時間となります。また、通常のコンテストの「5910-GL」形式では無いので、交信中に話が弾んで 5 分位の事もありました。

二文字コールの OM さんやサンドイッチコールや連続コールなどの局は高得点です。YL やクラブメンバー局は更に高得点となるルールになっています。

また、11 月 10～11 月 20 日の 11 日間 QRV するとマルチが 11 になります。

新年のニューイヤーパーティーコンテストを 11 日間参加している感じです。

コンテスト中に 1966 年の開局当時に交信した局と 48 年振りに交信出来ました、また 30 年振りや 20 年振りに交信した局も多くありました。参加している常連局の話では「このサバイバルコンテストに参加すると、音信不通だった局と交信ができたり、ファースト局と多く出来るので FB」と云っていました。確かに当局も同感でした。

私がニューイヤーパーティーに参加する場合には、予め計画して臨まないとなかなか時間が取れなくて、新年の 2 日の中一日 QRV するにも難しい事もあります。

しかし、この泉州サバイバルコンテストは自分で QRV 出来る日の選択範囲が広く、また周波数も 144MHz と限定されているのであまり考えを巡らせずに FB に参加できると思います。交信した局も「5910GL の忙しいコンテストには出ないけど、このコンテストには毎年参加している」と云う局が多くいました。

最近、アマ無線人口が少なくなって、7Mhz 以外のバンドは何処を聞いても閑古鳥が鳴いて寂しい限りです、サバイバルコンテストのあった11日間だけですが、かつて賑やかだったアマ無線の世界を楽しませて貰った気がします。「50Mhz も潜在的には多くの局がいるので、サバイバルコンテスト的な事を開催すると、バンドが賑やかになってイイヨネ」と云った話も聞かれました。

コンテストの結果は、11/13~11/20 の8日間で、183局で得点は643点でマルチ8日なので総得点は948,672でした。

この得点集計のEXCELマクロは泉州サバイバルクラブが提供しているので、HAMLOG のデータを基に即計算出来ます。

さて、今年のアマ無線交信実績は下表の様になりました。

周波数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
7			5	2					2			9
18					9	4						13
24						2						2
29					1							1
50	30	1	6	5	46	4		8	23	4		127
144										1	183	184
430			5	2					15			22
計	30	1	16	9	56	10		8	40	5	183	358

11月のサバイバルコンテストが今年の半数以上を占めています、コンテストに不参加でしたら、175局で、ここ数年で最低の状況でした。

今年は、昨年5月から始めた立川市シルバー人材センターの仕事が、昨年に比べて多くの時間を裂かれ事が要因と思う。来年は効率良く仕事を片付けて、アクビティを上げたいと考えています。

#### 2014年少なかった移動運用のスナップ写真



5月群馬県前橋市地藏岳移動運用



9月東京都西多摩郡檜原村移動運用

終わり